

欠損部補修材（ポリマーセメントモルタル）

ラクモル

【 施 工 要 領 書 】

平成26年 9月18日



二瀬窯業株式会社

特 長

1. 一発で5～60mm程度の欠損部補修ができます。
2. 耐候性、耐ひび割れ性、接着性に優れています。
3. 高性能の粉末樹脂を配合していますので、規定量の水道水と混練するだけで所定の性能を発揮します。

用 途 ・ 性 状

1. 荷 姿

10kg/袋 紙袋

2. 適用部位

コンクリート、モルタル欠損部

3. 適用下地

コンクリート、モルタル、PC板等

4. 標準練水量

水道水 約2.9L/袋

5. 塗 厚

5～60mm

6. 標準施工面積

約0.35m² (30mm厚)

7. 練上がり量

10.5L/袋

1m³=約96袋

施 工 関 連 資 材

混入型接着増強材、吸水調整材

ユニレックス3

エチレン酢酸ビニル(EVA)系合成高分子エマルジョン

内 容 量 18kg PI缶入

標準施工面積 約600m²/缶 (5倍希釈、120g/m²塗布時)

1. 下地処理

1. 下地の補強

- ・ 下地の脆弱部分や硬化不良部、劣化部位等は除去し、健全な下地を露出させ、水洗い清掃または高圧洗浄を行ってください。鉄筋が露出している場所、および発錆している場所は錆を除去し、防錆処理を行ってください。必要に応じて剥落防止措置等を行ってください。

2. 吸水調整

- ・ 下地を十分に乾燥させた後、施工面全面にユニレックス3の3倍希釈液にて吸水調整を行ってください。吸水調整材を塗布した下地表面が完全に乾いて透明になってから、次の工程に進んでください。目安としては、4時間以上です。（気象条件により異なりますので必ず事前に確認してください。）

2. 材料の混練

- ・ ラクモル 1袋につき、水道水（約2.9L）をハンドミキサー等で練りダマが残らないようによく混練してください。
- ・ 練り水量の管理は厳密に行なってください。
- ・ 練り置き時間は、夏期 20分 冬期 40分以内としてください。

3. 塗り付け

- ・ 下地に十分にコテ圧をかけて材料をすり込んだ後、すぐに追いかけて所定の厚みになるように塗り付けてください。
- ・ 施工厚さや部位によっては、アンカー等を併用してください。
※塗厚が25mm以上で一箇所の塗り面積が0.3㎡以上になる場合や上げ裏部分には、ステンレス製アンカーピンを打ち込み、ステンレス製ラスを張るかネット等で安全性を確保してください。
- ・ 塗厚が60mm以上になる場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。そのときの工程間隔は、目安としては、夏期 中1日以上、冬期 中3日以上となります。

4. 養生

- ・ 直射日光、通風や降雨に十分に注意し、必要に応じてシート養生等を行ってください。
- ・ 養生中は、振動や衝撃に十分に気を付けてください。
- ・ 次工程までは、夏期3日以上 冬期7日以上の養生期間を設けてください。

注 意 事 項

- ・ 気温が3℃以下及び3℃以下になりそうな時は原則として施工を行わないでください。
- ・ ラクモルには水以外のものを混ぜないでください。
- ・ 直射日光や降雨などに十分注意し、養生は確実に行ってください。必要ならばシート養生などを行ってください。
- ・ ラクモルの練り置き時間は夏期 20 分 冬期 40 分以内としてください。また、水を入れての練り返しは避けてください。
- ・ ラクモルの保管は、直射日光、湿気を避け、パレット等で地面から離して保管してください。